

## 9月20日：VN指数は辛うじてプラス (VN-Index +0.06%)

- 米国を中心とした世界的な株高はベトナム株式市場にも波及し、VN指数は上昇して取引を開始。その後すぐ、前日比+0.5%程度の水準まで達した。
- 特に大型株の動きが強く、市場全体の上昇のけん引役となった。
- しかし、心理的な節目となる 1,280pt を上回った後、指数は徐々に下落。また、引け間近には大きな売りも見られ、最終的な前日比での上昇幅は限定的となった。
- セクター別では、石油ガスや素材が大きく上昇した一方、不動産が最も下落した。
- 224銘柄が上昇、185銘柄が下落、64銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は大きく増し、53.5%増の 21.8 兆ドンとなった。

### VN30 指数がけん引役に (VN-30 +0.58%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、16銘柄が上昇、11銘柄が下落、3銘柄が変わらずだった。
- ACB (+3.43%) の上昇が顕著だったほか、SAB (+1.59%) や HPG (+1.58%) がけん引役となった。
- VIC (-1.40%) のみ、1%超の下落となった。

### セクター・個別株の動き

- PVD (+5.05%) や PVS (+2.97%) は、ブロック B オムプロプロジェクトが正式に建設開始となったことが報じられ、好調な推移となった。
  - LPB (+1.63%) は9月22日に開催予定の臨時株主総会に関し、追加情報を発表。同社は、FPT (+0.07%) の定款資本の5%の株式を取得する計画。
  - 外国人投資家は3,490億ドンの売り越しとなった。大きく買い越されたのは SSI (0.00%) や TCB (+1.51%)。大きく売り越されたのは VHM (-0.91%)、VIX (-1.32%)、VNM (-0.82%) など。
-

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。